

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和6年1月15日

事業所名:はあとふり〜

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	広さ的には十分とは言えないかもしれませんが、2部屋に改造しましたので、それぞれ 別々の事をする事も可能にします。	施設見学をしていない、見たことがないためわかりません。 はい:77% どちらともいえない:4% いいえ:0% わからない:19%	狭くならないように物を置かないようにしています。机を動かせば体操が出来る程のスペースは確保できます。
	2 職員の適切な配置	職員の数は適切に配置しています。	見たことがないためわかりません。 はい:88% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:12%	今後も適切に配置していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリー化をしています。イラストなどを 掲示して分かりやすいようにしています。	施設見学をしていない、見たことがないためわかりません。 はい:73% どちらともいえない:4% いいえ:0% わからない:23%	今後も設備整備に努めます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃は毎日実施し、常に換気、2台の空気清浄機を使用中。床は、クッションフロアにしたので転んでも大丈夫だと思います。	子どもは通所を楽しみにしているので思う。見たことがないためわかりません。 はい:81% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:19%	トイレを改築して広くしました。介助がしやすく快適な環境になっています。抗菌のフロアマットに張り替えました。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月1回のスタッフ会議で、PDCAの改善サイクルを回しています。		さらに積極的に活動を進めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は現在実施していません。		必要かどうか検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月1回の職員全員参加の研修を行っています。		これからも毎月職員研修を行い資質の向上を図ります
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	サービス等利用計画書に基づき、個別支援 計画書を作成している。		これからも話し合いを行いながら、適切なプログラムを作成します。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況に応じて作成しています。	はい:92% どちらともいえない:4% いいえ:0% わからない:4%	これからも子供の状況に応じ、きめ細やかな 計画を作成していきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	項目を設定して、その日の療育記録票に記載しています。		これからも必要な項目を設定していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に沿った適切な支援を実施しています。	はい:100% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:0%	適切な支援の実施を続けていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	会議を行い、職員と共にプログラムの立案をしています。		これからも話し合いを行いながら、プログラムの立案を行っていきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇などには、外出やプール(夏期)等の 支援をしています。	はい:81% どちらともいえない:4% いいえ:0% わからない:15%	これからも、きめ細やかで楽しい支援を心がけていきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもの状況に応じて、プログラム内容を改善しています。		これからも活動プログラムが固定化ないように工夫し充実させていきます。プログラムの固定を希望されている方には、適切な支援をしていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	その日の支援内容や職員の役割分担にして 確認を行っています。		今後も役割や支援内容の確認・徹底を行っていきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	振り返りや気付きについて職員の間で話し 合いをしています。		今後も気付きや振り返りを行って情報を共有していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	療育記録等での、支援の検証・改善を実施しています。	今後も正確な記録をする様、それが出来ているかの確認も徹底していきます。	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	決められた回数を行っています。	決められた回数及び必要に応じて見直しを行っていきます。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	最もふさわしい職員に会議へ参画してもらっている。	これからも適切に対応していきます。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	特に行っていません。	必要に応じて対応します。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	保護者様との話し合いによって、主治医様との連絡はしていません。	保護者から要望があれば体制を整えます。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて「情報共有」を行っています。	これからも必要に応じて情報共有を行っていきます。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	情報提供を求められれば、何時でも提供できる資料を準備しています	これからもいつでも提供できるように書類の整備保管をしていきます。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要な研修に参加しています。	これからも受講を促進していきます。	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	保護者様との話し合いによって、特に交流はしていません。	はい:19% どちらともいえない:12% いいえ:23% わからない:42%	要望があれば調整をしていきます
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域とも交流は行っていません。		感染症対策もあり交流は、行っておりません。
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明を行っています。レクリエーションなどの行事に必要な費用などは事前に案内をしています。	はい:96% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:4%	これからも丁寧な説明をしていきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	作成した計画書を示しながら説明し承諾を頂いています。	はい:88% どちらともいえない:0% いいえ:4% わからない:8%	これからも丁寧な説明をしていきます。面談以外でもわかりやすく説明できるようにする。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現状では実施していません。	送迎時に、よくお話しします。 はい:50% どちらともいえない:8% いいえ:2% わからない:30%	要望があれば調整します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	常に電話や連絡帳で聞き取りをしたりして共通理解しています。	はい:92% どちらともいえない:4% いいえ:0% わからない:4%	これからも共通理解の徹底をしていきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	客観的な助言を心がけて実施しております。	はい:76% どちらともいえない:8% いいえ:8% わからない:8%	今後も必要な支援として実施していきます。不安や悩みがないかしっかり聞き取りを行う。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現状はしていません。	年に数回、保護者同士お話しする機会があると嬉しい。 はい:12% どちらともいえない:8% いいえ:46% わからない:34%	機会を設けられるように検討します。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	職員全員に周知させ、すぐに対応しています。	今の所ないですが、もしあれば適切に対応して頂けると思っています。 はい:88% どちらともいえない:4% いいえ:0% わからない:8%	苦情にならないようにこれからも心掛けて何かあった場合は迅速に対応します。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	分かりやすい表現で、意思の疎通を図っています。	はい:92% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:8%	これからも情報伝達をしっかりと図っていきます。事業所での様子はしっかりと伝えています。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	現在は実施していません。	はい:46% どちらともいえない:15% いいえ:12% わからない:27%	個別に写真を送ったりしていましたが、今後は、ホームページ等で発信で出来るように検討します。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員全員の誓約書や、資料を保管している事務所の施錠など個人情報の漏えい対策を行っています。	はい:88% どちらともいえない:0% いいえ:0% わからない:12%	これからも対応していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルの策定は行っています。職員の研修も実施しています。	防犯面はしっかりされている。感染症は質問したら対応してくれる。 はい:73% どちらともいえない:8% いいえ:4% わからない:15%	これからも周知徹底していきます。職員だけでなく保護者さまに見える場所にマニュアルを張り出しました。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	毎年2回訓練しています。職員にはLINE(グループ)でも周知しています。	はい:73% どちらともいえない:4% いいえ:0% わからない:23%	これからも訓練日の知らせを出したり様子をお伝えしていきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	日々職員には教育しています。「虐待防止委員会」を設置しました。		今後も研修があれば参加し、日々教育を行っていきます。虐待防止の委員長を決めましたので、さらに教育を行えるようにします。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束適正化委員会を設置しました。現状、身体拘束の該当者はいません。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現状では該当者がいません。また、契約時に必ず確認しています。		今後も確認を徹底します。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットが発生した時には、すぐに共有 徹底しています。		今後も共有を徹底します。